

少ないデータに対する 機械学習、深層学習の適用

- ◆日時：2021年04月23日(金)10:30～16:30
- ◆会場：【WEB限定セミナー】
※在宅、会社にながらセミナーを受けられます
- ◆受講料：1名につき55,000円(税込、資料付)
- ※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。
 - ・1名でお申込みされた場合、1名につき**49,500円(税込)**
 - ・2名同時でお申し込みされた場合、**2人目は無料(2名で55,000円(税込))**

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

国立研究開発法人産業技術総合研究所 人間情報研究部門 脳数理研究グループ 上級主任研究員 博士(工学) 赤穂 昭太郎 氏

現在の機械学習ではビッグデータと呼ばれる大量のデータを用いた学習を前提とすることが多い。しかし現実には、データの取得に金銭的・時間的コストがかかり、少数のデータしか得られないというケースも多く、単純に機械学習を適用しても満足いく精度が出ないことがある。本セミナーでは、データが少ない場合に人間の知識やシミュレーションを援用したり、逆に機械学習の結果から知識を抽出したり、さらには機械学習のために効率的なデータ取得を工夫したりといった、データ解析のための戦略について事例を交えながら紹介する。

1. 機械学習の概要

- 1-1 ビッグデータとディープデータ
- 1-2 次元の呪いと汎化能力
- 1-3 データ解析の基本手順

2. 少数・高次元データの学習のための技術

- 2-1 スパースモデリングと正則化
- 2-2 圧縮センシングによる高解像度撮像
- 2-3 シミュレーションデータを活用したスパースモデリング

3. 人間の知識をモデル化するための技術

- 3-1 ベイジアンネットを使ったモデル化法

- 3-2 ベイズ推論のための計算アルゴリズム
- 3-3 データ同化と状態空間モデルによる時系列モデリング

4. 結果の評価・可視化・説明

- 4-1 機械学習結果の評価法
- 4-2 信頼度付き機械学習
- 4-3 ディープラーニングの結果の解釈と説明

5. データ不足を補ういろいろな技術

- 5-1 異常検知のための技術
- 5-2 半教師あり学習とクラウドソーシング
- 5-3 転移学習とマルチタスク学習
- 5-4 能動学習とベイズ最適化によるデータ取得法

『機械学習【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属	E-Mail
①		
②		

●セミナーの受講申込みについて●
 必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたしまして、別途視聴用のURLをメールにお送りいたします。
 セミナーお申込み後のキャンセルは基本的に受け付けておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

受講料の支払いに関してはHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>
 個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
 ⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>

会員登録(無料) ※案内方法を選択してください。複数選択可。 Eメール 郵送



株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル 7F
 TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <http://www.rdsc.co.jp/>